

気持ちのよい空間のための

「繋ぐ」建築

第31回 MASセミナー

～年間テーマ：建築の祖型を考える～



建築は、風雨から身を守るシェルターという役目があります。このために床、壁、屋根を設けることとなりますが、光や風を内部に取り入れるためには、開口部を設け、外と中とを繋げることとなります。

つまり建築家は、あれこれ工夫して繋げる設計により気持ちの良い空間を作っているとも言えそうです。空間的に繋げるか、視覚的に繋げるか、動線的に繋げるか、色々あるかと思えます。各建築家がどのように繋げているか、建築の祖型の関係を含めディスカッションできればと思っております。（連 健夫）

■ 日時： 2019年7月6日(土)

■ セミナー：14:00～16:00（受付：13:30～）

■ 懇親会：16:00～17:30（ワイン・つまみ付）

■ 参加費 セミナー無料／懇親会 500円

■ 場所：渋谷区神宮前2-3-18 JIA館1F 建築家クラブ
（地図参照。環状4号線側からは2階になります。）



【お問合せ】

TEL：03-5545-5936

MAIL：info@t-taguchi.com

（MAS担当 田口設計事務所）

【申込み】

JIA 港地域会 HP より申込みください。

www.jia-minato.jp



MASセミナーは、日本建築家協会（JIA）港地域会の建築家たちと市民の方で語りあえるひとときを提供しています。年間テーマから導かれる各回のお題に対して、私たち其々の想いを語り、会場にこられた方のご意見もいただく双方向の会となっています。

昨年までは「みんなで考える町と建築の未来」と題して回を重ねてきましたが、今年度からのテーマは「建築の祖型を考える」としました。これは宗教学者のミルチャ・エリアーデの言葉で、超越的な起源をもちこの世の初めに啓示された慣例の規範と行動の規範ということです。

人と人を関係させる建築のあり方、建築の原点に想いを馳せていきたいと考えております。

主催：日本建築家協会（JIA）関東甲信越支部港地域会

